

2018第3回高陽市主催国際バドミントン大会に参加して

大阪府レディースバドミントン連盟

副理事長 木村 幸子

大会名 2018第3回高陽市チャレンジ国際バドミントン大会
期 日 2018年9月8日～9日
会 場 韓国 高陽市 高陽体育館

9月4日の大阪直撃台風で関西国際空港が閉鎖した影響を受け、急遽新大阪から福岡経由仁川へと行程を変更しての韓国入りとなった。

夜には韓国・台北・香港・中国・マレーシア・マカオ等の国際親善でも顔なじみの方々と共に韓国レストランでの歓迎レセプションが行われた。各国の主賓の方々より台風被害のお見舞いと共に悪条件を押しての参加にねぎらいのお声かけがあり、廣瀬理事長も韓国語でお礼のスピーチを述べた。国情の違いは多くあるが、スポーツを通じてアジアは一つになれると感じ、各国の代表者が集結し杯を交わすことの必要性を実感した。

2日目よりいよいよ大会開始で、横一列に5コートを一本のひもでネットを張る用器具と主審ひとりで線審・得点を兼ねたマッチコントロールにいつも驚かされた。9時開始で11時より試合を中断し、開会式が行われた。1本のネットの故に撤収もスムーズで、各国プラカードを前に整列。抽選会もあり、商品にはP. T. B(メインスポンサー)提供のラケット等、その他名士提供のテレビや自転車などがあつた。試合は廣瀬理事長と組んだダブルスでメダルを獲得することが出来、嬉しい思い出となった。

復路、金浦空港からのチケットが取れず、月曜日は仁川へ移動、火曜日の始発フライトで岡山に到着、新幹線で大阪へ無事帰着した。無理な行程ではあつたが絆を継続してつないでいくことの大切さとKIX以外にも大阪へのルートは色々あることをアピールできたことは、国際親善大会参加への不安を少しでも取り除くことができたかと考えている。

韓国高陽市大会スタッフの方々の手厚い歓迎やお心遣いに感謝し、はたまた心強い5人の同行者を得て、本当に有効で楽しい旅となった。

